

令和4年3月4日
一般財団法人 日本みち研究所

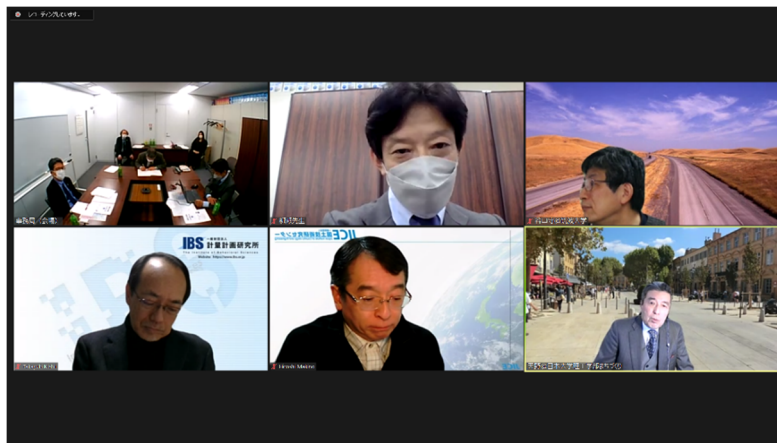
令和3年度第2回道路空間高度化研究会を開催しました

令和4年2月22日、令和3年度第2回道路空間高度化研究会を、オンラインとリアルの併用にて開催しました。

今回は、東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院 教授 柳瀬博一氏をお招きして、『国道16号線と日本の歴史と未来』について、話題提供をしていただきました。

話題提供では、柳瀬氏のご著書『国道16号線 「日本」を創った道』をもとに、首都圏の環状道路である国道16号線沿線の地形的特徴、古代～近代における地形的特徴の役割と国道16号線の関係性などをご説明いただきました。さらにリモートワーク、メタバースなどの最新の話題にも触れながら、道を活用した「暮らしたい街」についてのお考えもお聞かせいただきました。

話題提供の後には、柳瀬氏と本研究会委員の間で今後の国道16号線の姿と求められる計画、環状道路整備と周辺地域の連携などについて、活発なご議論を展開いただきました。



【御出席の委員】 委員長 石田東生 筑波大学名誉教授・日本みち研究所理事長
委員 天野光一 日本大学工学部教授
委員 岸井隆幸 計量計画研究所代表理事、日本大学特任教授
委員 谷口 守 筑波大学システム情報系社会工学域 教授

【会 場】 一般財団法人日本みち研究所

【問い合わせ先】

一般財団法人 日本みち研究所 調査部 見明 栗山
TEL : 03-5621-3115 FAX : 03-5621-3153
HP : <http://www.rirs.or.jp/>